



企業研修の受入れについて

【発表の要旨】

富士ゼロックス株式会社（代表取締役社長 山本忠人）の平成 25 年度の新入社員研修が本市で行われます。

本市では、遠野ふるさと村や民泊など宿泊場所をお世話するほか、市民との交流の機会などを設け、同社の研修を応援します。

【発表の内容】

これまで沿岸被災地で新入社員による復興支援活動を行ってきた富士ゼロックス株式会社が、平成 25 年度初めて本市で新入社員研修を行います。

企業の研修場所として本市を活用いただくことで、外部からの提言によるまちづくりへのヒントがいただけるとともに、新たな交流の形などが期待できます。

1 目的と概要

(1) 目的

同社の新入社員研修として行われるもので、東日本大震災の被災地の現状と課題を理解し、自ら何をすべきかを考える姿勢を身に付けるとともに、現地の人たちとの交流を通じて学生から社会人への意識転換と感度を高めることを目的としています。

(2) 概要

- ① 新入社員数 260人
- ② 研修期間 4月16日（火）～19日（金）の3泊4日

2 研修内容

月日	項目	場所	内容
4月16日 ・17日	被災地訪問	沿岸被災地（釜石市・大槌町）	被災地の現状を知ることと、「安心・安全」をテーマにした講演を通して、地域医療や防災教育の現状や課題についての理解を深めます。
4月17日 ・18日	遠野市長講演	あえりあ遠野交流ホール	「震災前のまちづくり」「震災における遠野市の役割とそこから見えてきた課題」「今後求められるまちづくり」をテーマに、遠野市の取り組みについて理解を深めます。
4月17日 ・18日	高校生等との意見交換会	遠野緑峰高校体育館	緑峰高校生等と「まちづくり」をテーマに対話を行うことで遠野市が抱える課題を共有し、自らが何をすべきかを考えるきっかけとなる場をつくります。

※研修会は2班集体で実施

担当	産業振興部連携交流課（松田） 電話 0198-62-2111(内線 880202)
----	--